

問1 平清盛が武士として初めて就任した「太政大臣」とは、どのような役職ですか。

1. 朝廷の最高位の役職 2. 仏教の儀式をとりおこなう役職 3. 幕府を開くための役職 4. 地方の政治を監視する役職

問2 昔の税制度である「租」が、当時の国にとってどのような役割を果たしていたといえますか。

1. 国が使うお米を集めて財政を支える仕組み 2. 農民の土地を増やすための資金源 3. 外国との貿易で使うための布を集める仕組み 4. 農民に仕事を教えるための特別な制度

問3 奈良時代に、中国（唐）から日本へ招かれて仏教の教えを伝えた僧侶はだれでしょう。

1. 鑑真 2. 行基 3. 聖徳太子 4. 最澄

問4 平城京に都がつくられてから、都が京都に移されるまでの約80年間の時代を何といいますか。

1. 飛鳥時代 2. 平安時代 3. 奈良時代 4. 鎌倉時代

問5 金属器のうち、銅鐸や銅ほこなどの青銅器は、当時どのような目的で使われたと考えられていますか。

1. 豊作を祈るため 2. 家を建てるため 3. 食べ物を煮るため 4. 衣服をぬうため

問6 古墳時代に、大和朝廷を率いていた王のことを何とよびますか。

1. 大王 2. 貴族 3. 将軍 4. 執権

問7 奈良時代に、多くの民衆の協力をあつめて大仏づくりに大きく貢献した僧侶はだれでしょう。

1. 聖徳太子 2. 行基 3. 最澄 4. 鑑真

問8 中国や朝鮮半島から日本に移り住み、新しい技術や文化を伝えた人々のことを何と呼びますか。

1. 遣隋使 2. 渡来人 3. 縄文人 4. 弥生人

問9 奈良時代の律令制度において、農民が収穫した稲の約3パーセントを国に納める税のことを何といいますか。

1. 租 2. 庸 3. 調 4. 雑徭

問10 中臣鎌足とともに大化の改新を始めた中大兄皇子は、のちに何という天皇になりましたか。

1. 天智天皇 2. 推古天皇 3. 天武天皇 4. 聖武天皇

問11 推古天皇を助ける摂政となり、豪族の蘇我氏と協力して、天皇を中心とする新しい国づくりを進めようとした人物はだれですか。

1. 小野妹子 2. 中臣鎌足 3. 中大兄皇子 4. 聖徳太子

問12 平治の乱という戦いに勝ち、武士として初めて「太政大臣（だいじょうだいじん）」という高い位について政治の実権をにぎった人物はだれですか。

1. 足利尊氏 2. 源頼朝 3. 平清盛 4. 織田信長

問13 石を打ちかいてつくった石器で、旧石器時代に使われていたものは何ですか。

1. 打製石器 2. 磨製石器 3. 青銅器 4. 土器

問14 土地や用水をめぐるむらどうしの争いの中で、強い力をもつようになったむらの指導者のことを何と呼びますか。

1. 大名 2. 豪族 3. 武士 4. 貴族

問15 604年に定められた、政治を行う役人の心構えを示したきまりは何ですか。

1. 墾田永年私財法 2. 大宝律令 3. 冠位十二階 4. 十七条の憲法

問16 8世紀の初めに、今の奈良県につくられた新しい都の名前は何か。

1. 平安京 2. 長安 3. 鎌倉 4. 平城京

問17 藤原道長とともに、11世紀前半に藤原氏の最も栄えた時代を築いた、道長の子は誰ですか。

1. 頼通 2. 頼朝 3. 義満 4. 重盛

問18 古墳の内部にある、亡くなった人の遺体をほうむるための部屋を何といいますか。

1. 埴輪 2. 竪穴住居 3. 堀 4. 石室

問19 平清盛が武士として初めて就任した、朝廷の最高位の役職は何ですか。

1. 関白 2. 征夷大將軍 3. 摂政 4. 太政大臣